



2024年春、北陸新幹線
ついに福井へ。

福井市

報告事項（2）

「戦国の城」「安らぎの景色」を
テーマにした連携について（福井市）

「戦国の城」「安らぎの景色」をテーマにした連携について

1 目的

2024年(令和6年)春 北陸新幹線の福井県内延伸により、東日本新幹線ネットワークが拡充することから、沿線の参加都市との連携事業による相互の交流人口の拡大を図る。

2 事業内容

参加4都市がそれぞれで、「戦国の城、安らぎの景色」を共通テーマとするロケットカード(4市町、8か所)の作成と配布を行い、カード収集を目的とした観光客による周遊を促す。

連携自治体 みなかみ町・さいたま市・金沢市・福井市

3 ロケットカードについて

【特徴】

- ・全国の観光地を統一フォーマットで紹介(第1弾:2020～第5弾:2023)
- ・認知度高い
- ・全国129か所の観光地で入手 ※2023.10月現在

「戦国の城」「安らぎの景色」をテーマにした連携について

4 ロゲットカードの内容

東日本連携・創生フォーラムとコラボして制作した4市町8枚のロゲットカードは、今月の10月13日から各市町の所定の施設等で配布を開始した。

(1) みなかみ町 (1か所) 「谷川岳 一ノ倉沢」

(2) さいたま市 (1か所) 「さいたま市大宮盆栽美術館」

(3) 金沢市 (2か所) 「武家屋敷寺島蔵人邸」
「長町武家屋敷跡界限」

(4) 福井市 (4か所) 「一乗谷城」
「一乗谷朝倉氏庭園」
「養浩館庭園」
「越前海岸の水仙畑」

「戦国の城」「安らぎの景色」をテーマにした連携について

各カードの右下に、東日本連携・創生フォーラムの共通ロゴが入っているのが特徴。

